Creative Enzymes®

耐熱性プリンヌクレオシドホスホリラーゼ（60°C）

Cat. No. CEGZ-6391

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	60℃までの熱安定性を有し、分子量27.5 kDaの組換え細菌由来プリンヌクレオシドホスホリラーゼ。
用途	可逆的プリンヌクレオシドホスホロリシスおよびリン酸□出アッセイにおける研究用途およびin vitro用途向け。ほぼリン酸フリーの製剤が求められる場合に使用する。
別名	PNP；PNPase；Pu-NPase；PUNP；NP；アデノシンホスホリラーゼ；イノシン-グアノシンホスホリラーゼ；プリンヌクレオシド：リン酸リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 2.4.2.1
CAS登□番号	9030-21-1
分子量	27.5 kDa
熱安定性	60℃までの耐熱安定性を有する
特異性	プリンリボヌクレオシドおよびプリン2-デオキシリボヌクレオシド
基質	プリンリボヌクレオシドまたはプリン2-デオキシリボヌクレオシド；リン酸塩
反□	プリンリボヌクレオシド＋リン酸＝プリン＋α-D-リボース1-リン酸 プリン2-デオキシリボヌクレオシド＋リン酸＝プリン＋2-デオキシ-α-D-リボース1-リン酸
備考	MESGリン酸□出アッセイ向けに、二重脱塩処理を施した、リン酸含量をほぼ排除したバージョンをご用意しています。組換えタンパク質は大腸菌（E. coli）で産生し、加熱処理およびHis6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製しています。
使い方	研究用およびin vitro（試験管内）使用に限定。

保管・発送情報

保存方法	4℃